

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 16 年 10 月 7 日 (2004.10.7)

【公開番号】特開 2001-218038 (P2001-218038A)

【公開日】平成 13 年 8 月 10 日 (2001.8.10)

【出願番号】特願 2000-22100 (P2000-22100)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 1/40

G 0 3 G 21/00

G 0 6 F 3/12

G 0 6 T 1/00

H 0 4 N 1/387

// B 4 1 J 5/30

B 4 1 J 29/00

B 4 1 J 29/38

【F I】

H 0 4 N 1/40 Z

G 0 3 G 21/00 3 8 6

G 0 6 F 3/12 K

H 0 4 N 1/387

G 0 6 F 15/66 B

B 4 1 J 29/00 Z

B 4 1 J 5/30 Z

B 4 1 J 29/38 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 9 月 25 日 (2003.9.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像データを生成する画像処理装置と、該画像データに基づく可視像を記録媒体上に形成する画像形成装置とを接続した画像形成システムの制御方法であって、  
前記画像処理装置において、  
印刷情報を入力する入力工程と、  
該入力された印刷情報によって示される画像データが所定解像度以上であるか否かを判定する解像度判定工程と、  
前記解像度判定工程において前記画像データが前記所定解像度以上であると判定された場合に、該画像データが特定画像であるか否かを判定する特定画像判定工程と、  
前記判定工程において前記画像データが特定画像であると判定された場合に、所定の処理を実行する特定画像処理工程と、  
を有することを特徴とする画像形成システムの制御方法。

【請求項 2】

前記解像度判定工程においては、前記印刷情報によって示される画像データが所定解像度以上のイメージデータであるか否かを判定することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 3】**

前記解像度判定工程、前記特定画像判定工程、及び前記特定画像処理工程は、該画像処理装置における前記画像形成装置のドライバにおいて実行されることを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 4】**

前記入力工程においては、アプリケーションプログラムからの印刷命令を入力することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 5】**

前記特定画像判定工程においては、前記画像データが特定画像情報を含んでいれば、該画像データは特定画像であると判定することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 6】**

前記特定画像情報は、前記画像データに埋め込まれている電子透かし情報であることを特徴とする請求項 5 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 7】**

前記特定画像処理工程においては、ユーザに対して警告メッセージを表示することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 8】**

前記特定画像処理工程においては、前記画像データに関する操作の履歴を保持することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 9】**

前記画像処理装置においては更に、  
該入力された印刷情報によって示される画像データのサイズが所定サイズ以上であるか否かを判定する画像サイズ判定工程を有し、  
前記特定画像判定工程においては、前記画像サイズ判定工程において前記画像データが前記所定サイズ以上であると判定された場合に、該画像データが特定画像であるか否かを判定することを特徴とする請求項 1 記載の画像形成システムの制御方法。

**【請求項 10】**

画像データを生成する画像処理装置と、該画像データに基づく可視像を記録媒体上に形成する画像形成装置とを接続した画像形成システムであって、  
前記画像処理装置における前記画像形成装置のドライバは、  
入力された印刷情報によって示される画像データが所定解像度であるか否かを判定し、  
該画像データが前記所定解像度であると判定された場合に、該画像データが特定画像であるか否かを判定し、  
該画像データが特定画像であると判定された場合に、所定の処理を実行することを特徴とする画像形成システム。

**【請求項 11】**

画像データを入力する入力手段と、  
該入力された画像データが所定解像度であれば、該画像データが特定画像であるか否かを判定する判定手段と、  
該画像データが特定画像であると判定された場合に、所定の処理を実行する画像処理手段と、  
を有することを特徴とする画像処理装置。

**【請求項 12】**

画像データを生成する画像処理装置内において、  
該画像データに基づく可視像を記録媒体上に形成する画像形成装置を制御するためのプログラムを記録した記録媒体であって、該プログラムは少なくとも、  
印刷情報を入力する入力工程のコードと、  
該入力された印刷情報によって示される画像データが所定解像度であるか否かを判定する解像度判定工程のコードと、

前記解像度判定工程において前記画像データが前記所定解像度であると判定された場合に、該画像データが特定画像であるか否かを判定する特定画像判定工程のコードと、前記判定工程において前記画像データが特定画像であると判定された場合に、所定の処理を実行する特定画像処理工程のコードと、を有することを特徴とする記録媒体。